

赤潮情報第65号

（有明海：ヘテロシグマ アカシオ 警報 続報）

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部

TEL0964-56-2613 FAX56-4533

ヘテロシグマ アカシオが9,300細胞 確認されており、引き続き警戒が必要です。

本日、熊本県が調査したところ、ヘテロシグマ アカシオが海水1mL 当たり最大 9,300 細胞、確認されました。海況によって、増殖するおそれがありますので、引き続き警戒が必要です。

本種は、魚介類をへい死させるおそれがありますので、周辺で蓄養等をされている方は、海の色の変化や、養殖魚等の状態に注意してください。

また、養殖ノリの生育に必要な海中の栄養塩が減少するおそれがありますので、今後の栄養塩の動向に注意して下さい。

※数字は水深0m、5mの海水1mL 当たりのヘテロシグマ アカシオの細胞数です。

×印:全ての採水層でヘテロシグマ アカシオが0細胞の調査点。●印:ヘテロシグマ アカシオによる着色域です。

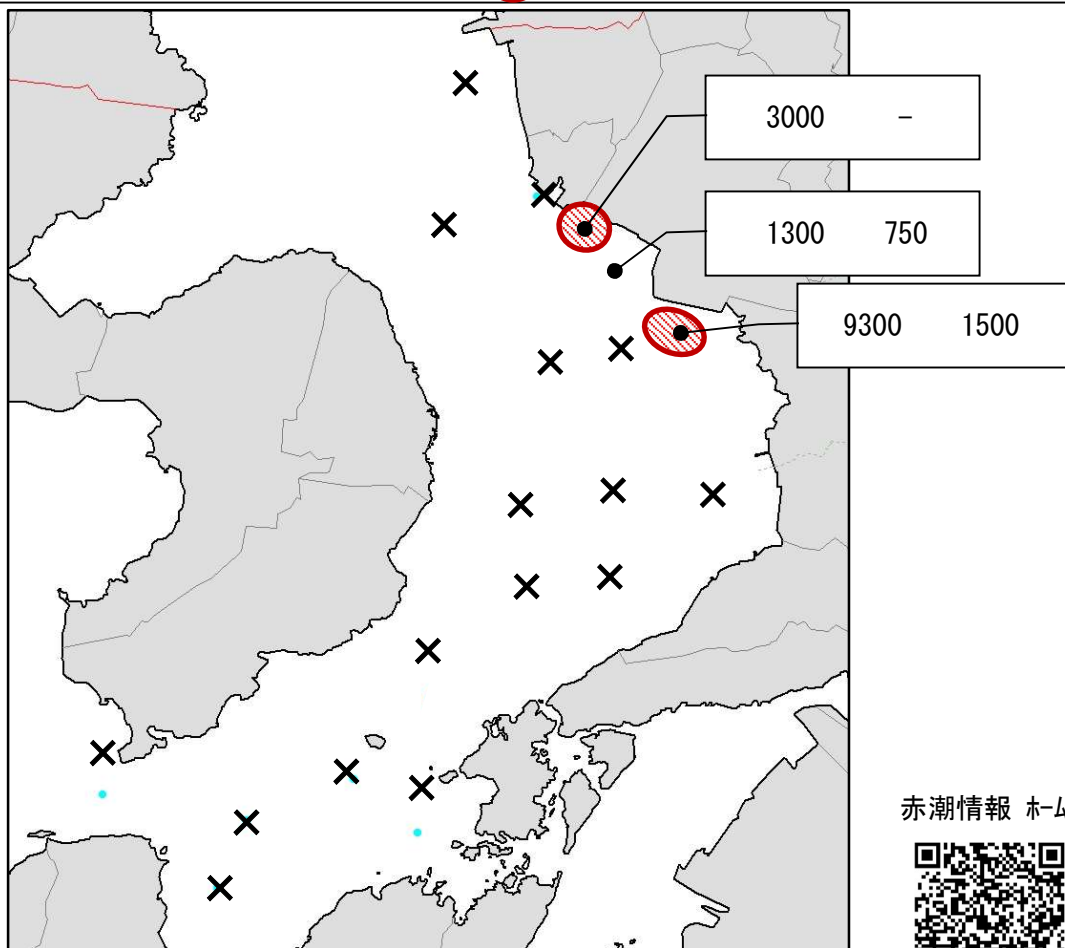
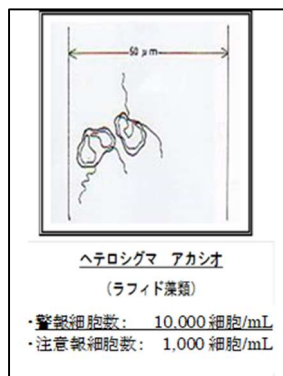


図 赤潮発生海域

調査結果については、赤潮情報 ホームページや赤潮ネットでも確認できますので、ご利用ください（ホームページの更新に時間を要する場合があります）。

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

赤潮ネット https://akashiwo.fra.go.jp/public/kaikulnit.php?qkaiku_id=1&sid=1

赤潮情報 ホームページ



赤潮ネット

